

南区開票所における白票の混入について

令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙比例代表選出議員選挙の開票において、本市南区第1開票区（神奈川県第14区）で開票すべき票が、誤って第2開票区（同第16区）に混入し、開票したため、それぞれの投票者数に対して投票数が一致しない結果となりましたので、お知らせします。

1 経過

南区開票所は小選挙区の神奈川県第14区及び第16区の区域ごとに開票所を設置し、市立総合体育館大体育室をフェンスで仕切り、分割することにより開票事務を行っていました。

第14区の比例代表選出議員選挙の開票点検の終盤において、無効投票のうち白票の点検を終えた従事者が、計数係に票を運ぶ際、誤って隣接する第16区の計数係に票を運搬したため、票が混入したものです。混入した票数は、1,119票から1,128票までの間と考えられます。

なお、混入した票は白票のみで、名簿届出政党票の混入はなく、有効投票数への影響はなかったものと判断しております。

2 原因

選挙事務に不慣れな職員に対する区選挙管理委員会からの説明が不足していたものです。

3 再発防止対策

開票事務において担当する係ごとの説明会や事前研修等を通じて、他の開票区からの混入防止を周知するとともに、開票所の仕切り方法など開票所レイアウトを見直し、再発防止に努めてまいります。

問い合わせ
南区選挙管理委員会事務局
直通電話 042-749-2117
対応責任者 市川